

第4回 淀川左岸線（2期）事業に関する技術検討委員会 議事骨子

平成25年2月8日

開催日時：平成25年2月8日（金）13:30～16:00

開催場所：大阪合同庁舎第1号館 新館3階 A会議室

第4回淀川左岸線（2期）事業に関する技術検討委員会を開催した。審議内容及び審議結果はつぎのとおり。

1. 審議内容及び審議結果

1) 説明内容

事務局から以下の内容を説明した。

- ・ 資料4-1及び資料4-2等に基づき、耐浸透機能、耐侵食機能、耐震機能、経年変化（圧密沈下）に対する全線の定量的評価結果と、評価結果に基づく基本構造（案）について説明した。
- ・ 資料4-3に基づき、第5回委員会の審議内容について説明した。

2) 審議内容及び結果

- ・ 耐浸透機能、耐侵食機能、耐震機能、経年変化の全線の評価結果、及び対策工の考え方について確認した。
- ・ 経年変化の圧密沈下については、二次元弾粘塑性解析における検討条件等の妥当性の検証を含め、次回委員会で引き続き議論することを確認した。
- ・ 試験施工による堤体等への影響検討を踏まえて、基本的に土留矢板を引き抜く方針について確認した。
- ・ 道路構造における非常階段部を利用した横断方向の通水施設の設置については、その必要性についてモニタリングを含め検討を進める。

3) 今後の委員会スケジュールについて

- ・ 第5回の委員会では、経年変化の圧密沈下解析の検証、維持管理手法及びモニタリング計画、一体構造物の施工方法等を議題とする。
- ・ 次回委員会は、今年度末開催を目指して検討を進める。

以上